

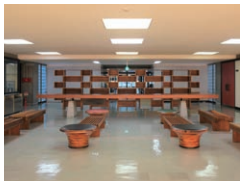
香川県庁舎東館

Kagawa Prefectural Government Office East Building

14 県庁ホール前ロビー

県庁ホールに来られた方の受付などを行うために設けられたスペースです。入口前の大きな机や1階ロビーと色違いのデザインとなっているクローク棚などが、来庁者を迎えてきました。

音声ガイド



15 県庁ホール

現在でも様々な催しで使われている県庁ホールは、1階ロビーなどと同様に、建設当時の雰囲気の色濃く残す空間です。左右両側面の淡い白色と青色の引き戸や無双窓など、日本の伝統的な建築様式と近代的な素材によるモダンイズム建築との融合を目指したことが伺えます。

音声ガイド



1階に降りて、
ギャラリーをご覧ください。

2F

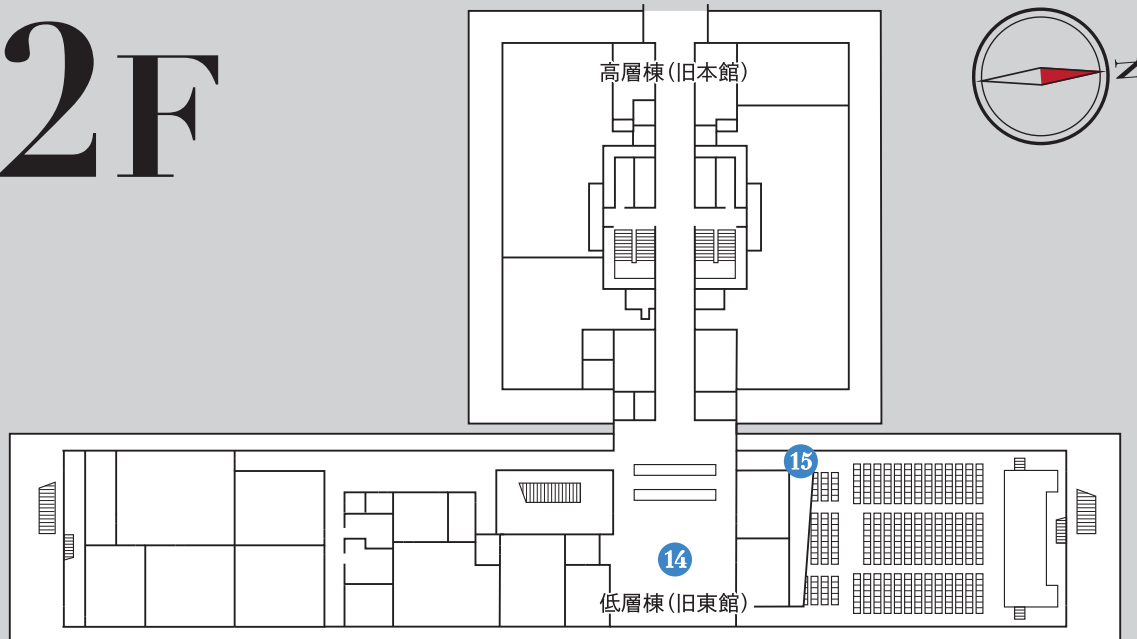


写真:小池 大



香川県庁舎東館

- 構造 鉄筋コンクリート造
- 階数 地上8階 塔屋3階
- 構造 高層棟 高さ 43.0m
南北 31.9m
東西 31.9m
- 構造 低層棟 高さ 14.4m
南北 98.2m
東西 16.6m
- 竣工 昭和33年5月26日
- 設計 丹下健三計画研究室



香川県庁舎東館は、日本のモダンイズム建築を象徴する建物であるとともに、設計者の丹下健三の初期代表作です。令和4年2月に、国の重要文化財「香川県庁舎旧本館及び東館」として、文化庁から指定を受けました。

◀ スマホやタブレットでQRコードを読み取ることで、音声ガイドを聞くことができます。

【開庁時間】 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(休日・年末年始を除く) 【所在地】 〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号

【HP】 (香川県庁) <https://www.pref.kagawa.lg.jp> (香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」) <https://www.my-kagawa.jp/>



香川県庁舎東館は無料公衆無線LANサービス「KAGAWA-Wi-Fi」が利用できます。

1 和敬清寂

東側正面の入口からロビーに入ります。竣工当初のものが数多く残り、建築の特徴が色濃く表れている空間です。まず、中央部の巨大な壁画が目に入ります。香川県出身の芸術家、猪熊弦一郎による壁画「和敬清寂」です。



音声ガイド



2 受付・クローク

正面入口に入って左側に目を移すと、大きな庵治石の受付があります。また、奥に見えるクローク棚は丹下研究室がデザインしたものです。※重要文化財の附(つけたり)とは、本体と併せて指定対象となる文化財です。



音声ガイド



3 1階ロビー

大きなガラス窓には、南庭とピロティとの一体感を強調するための工夫が凝らされています。



音声ガイド



4 1階ロビーの家具

ロビーに並ぶベンチやスツールといった家具は丹下健三の研究室によるデザインで、建築当初から今も変わらず使われています。



音声ガイド



5 センターコア

エレベーターや階段、トイレといった共用設備を建物の中央部に配置しています。こうすることで、外周部は壁がなく、自由な平面を作り出すことに成功しています。



音声ガイド



6 ピロティ

香川県庁舎東館のピロティは、「丹下建築で最も成功したピロティ」と言われています。通りからのスムーズなアクセスが「県民に開かれた空間」を生み出しており、立ち寄る人たちの憩いの場となっています。



音声ガイド



いかがでしたか

音声ガイド



写真:小池 大

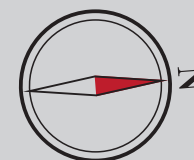
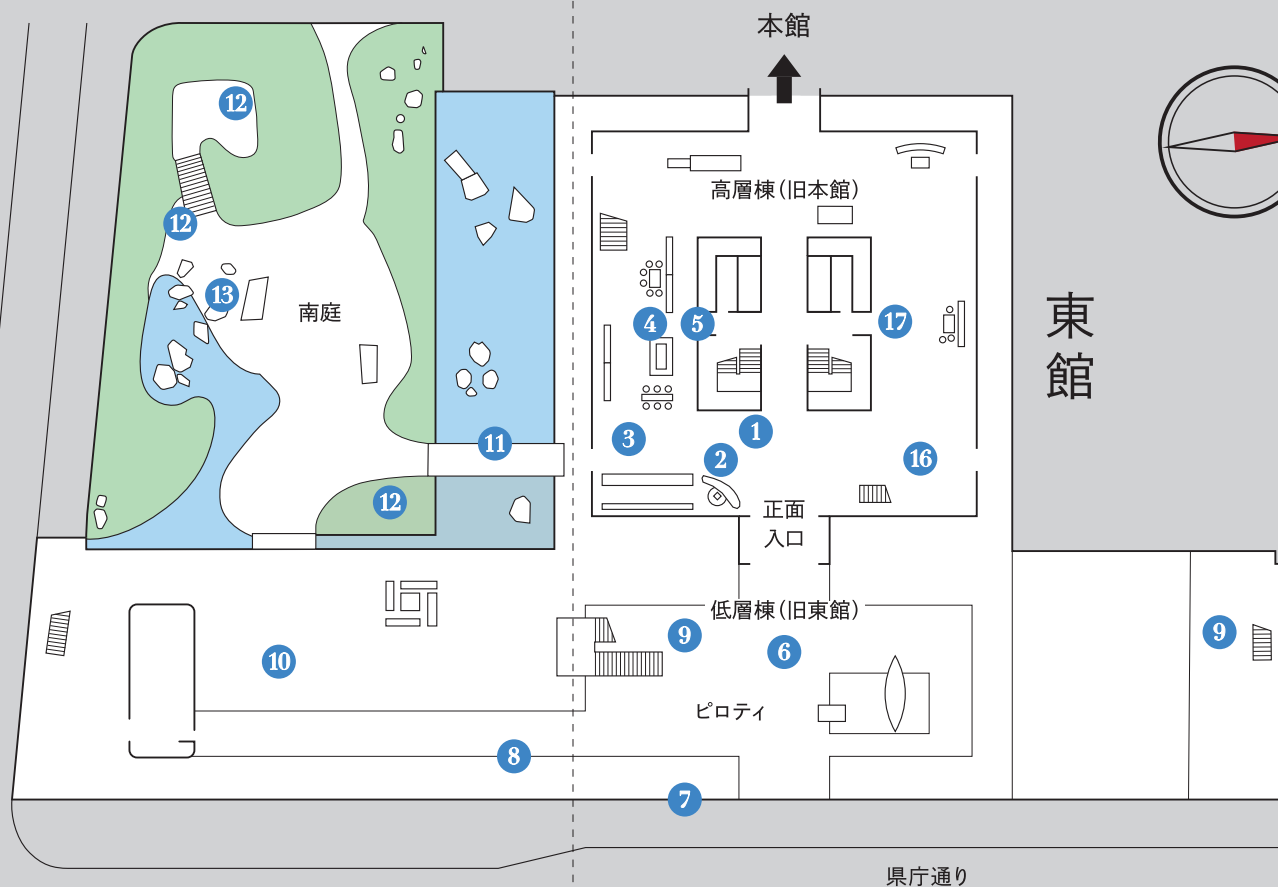
17 ギャラリー

ここでは、県庁舎東館についての写真や資料などを展示しています。建築作業の様子や竣工後の様子、図面、丹下健三が設計した建造物の模型等、貴重な資料を展示しています。

音声ガイド



1F



16 バルコニー手摺

耐震改修工事の際に交換した高層棟バルコニーの手摺です。重要文化財の附(つけたり)として、指定対象の一部になっています。

音声ガイド

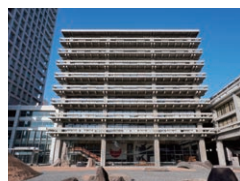


2階へあがってください。(14、15は裏面)

13 南庭から見た東館

南庭からは、県庁舎東館の外観をよくご覧いただけます。

音声ガイド



12 南庭の石灯籠

ピロティに設置されている3つの石灯籠は、いずれも丹下健三の研究室のメンバーらによってデザインされたものです。

音声ガイド



11 南庭

道行く人々が自由に立ち入りくつろぐことができる場所で、庁舎やピロティとつながる南庭は、新たな時代にふさわしい「広場」を実現することを目指して作られたものです。

音声ガイド



10 木製ルーバー

コンクリートの天井に、木製ルーバーが設置されています。香川県産の松を材料にしましたが、老朽化が進み、新規に作られた木製ルーバーに取り換えられています。

音声ガイド



9 石灯籠

ピロティには、丹下健三らによってデザインされた石灯籠が設置されています。

音声ガイド



音声ガイド



8 ピロティの床

黒い玉石は高松市の庵治沖にある高島の石、長方形の敷石は小豆島の花こう岩を使っています。県内の材料を積極的に活用し、現在も大切に使用されています。

音声ガイド

